届出に添付する国際機関申告様式(Form)の解説

（産業検証関連）

・Form 2.2 (様式 2.2)
・Form 2.3 (様式 2.3)
・Form 2.3.1 (様式 2.3.1)
・Form 2.3.2 (様式 2.3.2)
・Form 2.4 (様式 2.4)
・Form 2.5 (様式 2.5)
・Form 3.2 (様式 3.2)
・Form 3.3 (様式 3.3)
・Form 3.4 (様式 3.4)
・Form 4.1 (様式 4.1)

令和７年４月改訂版

経済産業省
化学兵器・麻薬原料等規制対策室

Form 2.2 (様式 2.2)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 2.2: Declaration of Schedule 2 Plant Sites	様式 2.2：表 2 剤事業所の申告	予定及び実績申告共通
Ensure to complete one form for each plant site.	事業所ごとに本様式を 1 葉記入してください	
Plant Site Code	事業所コード	①
Name of Plant Site	事業所名	英語名又はローマ字 ②
The name of the owner, company or enterprise operating the plant site	事業所を操業する所有者、会社又は企業名	英語名又はローマ字
Street Address	町村名及び番地	ローマ字 ③
City/district	市／郡	ローマ字 ④
Province/state/other	都道府県	ローマ字 ⑤
Latitude, longitude/Precise location	緯度［北緯］、経度［東経］／正確な場所	
Latitude [N], Longitude [E]	緯度［北緯］、経度［東経］	度、分、秒 ⑥
Identify the attachment for additional information on this plant site (if available)	この事業所について追加的情報があれば記入してください（もしあれば）	何もなければ空欄または「NONE」と記入
Number of declared Schedule 3 Plants at the plant site	事業所内の、申告された表 3 剤施設の数	

①管轄の経済産業局からお知らせした事業所コード（8 桁）を入力してください。もしご不明な場合は、管轄の経済産業局へお問い合わせください。

② ISO 認証書や公的な書類で確認できる名称を入力してください。
次の例を参考にしてください。
・「経済産業化学株式会社 静岡工場」の場合
KEIZAISANGYOKAGAKU CO., LTD. SHIZUOKA FACTORY
（並び順 ： 会社名 → 半角スペース → 工場名等）
・略語には「.」を付けてください。また、「,」の後に半角スペースを入れてください。

③ CHO/MACHI 等の住所表記を確認してください。丁、番地、号等の順番は ISO 等と同じにして下さい。

④「市」は「SHI」と記述し、その前にハイフンを挿入して「-SHI」としてください。「区」や「郡」も同様に、「-KU」や「-GUN」としてください。「市」の後に来る「区」については、「street address」の欄にご入力ください。

③～⑤　次の例を参考にしてください。
・「神奈川県横浜市戸塚区青葉町 1-1-1」の場合
street address : 1-1-1, AOBA-CHO, TOTSUKA-KU
city/district : YOKOHAMA-SHI
province : KANAGAWA

・「東京都千代田区霞が関 1-3-1」の場合
street address ： 1-3-1, KASUMIGASEKI
city/district ： CHIYODA-KU
province ： TOKYO

⑥ 測定できる場合は、正門や事務所棟の入口等、事業所の代表地点で測定した数値を入力してください（分・秒の位は 60 進法、整数で可）。また、ＯＰＣＷの国際検査による測定があった場合は、その際の値を入力してください。
記載方法については、次の例を参考にしてください。
・「緯度：北緯 35 度 9 分 41 秒、経度：138 度 40 分 34 秒」の場合
35/9/41N 138/40/34E （緯度##(度)/##(分)/##(秒)N 経度###(度)/##(分)/##(秒)E）

Form 2.3 (様式 2.3)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 2.3: Declaration of Schedule 2 Plant(s)	様式 2.3：表 2 剤施設の申告	予定及び実績申告共通
Ensure to complete one form for each plant.	施設ごとに本様式を 1 葉記入してください	①
Plant Code	施設コード	
Plant Site Code	事業所コード	
Name of Plant	施設名	英語名又はローマ字②
The name of the owner, company or enterprise operating the plant	施設を操業する所有者、会社又は企業名	英語名又はローマ字③
The precise location of the plant within the plant site	事業所内の施設の正確な場所	
Specific structure number, if any	構造物番号（もしあれば）	
Specific building number, if any	建物番号（もしあれば）	
Identify the attachments for additional information on a voluntary basis on this plant (if available)	この施設について追加的情報があれば記入してください（もしあれば）	何もなければ空欄または「NONE」と記入
Main activities of Schedule 2 plants	表 2 剤施設の主要活動	
Use product group codes (see Appendix 4) to describe main activities of the plant in terms of product group(s)	製品分類コード（附表 4 参照）を使用して施設の主要活動を示してください	

① 事業所内に存在する申告敷居値を超える表 2 剤施設ごとに本様式を 1 葉記入してください。

② 施設（プラント）の名称を英語（半角英字・記号）で記載してください。また、入力される施設名称は、施設位置を示す別添資料でもお示し頂けますようお願いいたします。

③ Form 2.2 の「The name of the owner, company or enterprise operating the plant site」と同一の名称をご記載ください。当該名称と異なる場合はその旨添付資料等でお知らせください。

Form 2.3.1 (様式 2.3.1)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 2.3.1: Plant Activities in Relation to Declared Schedule 2 Chemicals	様式 2.3.1：申告された表 2 剤に関する施設の活動内容	予定及び実績申告共通
Ensure to complete as many forms as necessary in order to declare the activities of each Schedule 2 plant at the plant site.	事業所内の各表 2 剤施設の活動を申告するために、施設ごとに本様式を 1 葉記入して下さい	①
Plant Code	施設コード	
Plant Site Code	事業所コード	
I*ndicate below whether the plant produces, processes, or consumes the declared Schedule 2 chemical(s)*	施設が、申告された表 2 剤を生産、加工又は消費を行うか否か、下に示してください	②
Production　[Yes, No]	生産［はい、いいえ］	②
Processing　[Yes, No]	加工［はい、いいえ］	②
Consumption　[Yes, No]	消費［はい、いいえ］	②
Is this plant dedicated to such activities or is it multipurpose?　[Dedicated, Multipurpose]	この施設は、当該活動のための専用施設ですか、それとも多目的施設ですか［専用、多目的］	
Specify other activities at the plant in relation to the declared Schedule 2 chemical(s), if any (use appropriate Appendix 3 Codes B04-B06 or specify)	申告された表 2 剤に関して当該施設におけるその他の活動があれば示してください（附表 3 の B04-B06 を使用する、又は、明記してください）	③
Ensure to *declare in the following **Form 2.3.2.** the production capacity of this plant for each declared Schedule 2 chemical produced or anticipated to be produced at the plant*	当該施設で生産され、また、生産を予定されている申告された表 2 剤のための当該施設の生産能力を、続く Form2.3.2.で申告してください	④

① 事業所内に存在する申告敷居値を超える表 2 剤施設ごとに本様式を 1 葉記入してください。

② YES または NO のどちらか 1 つをそれぞれ選択してください。
「生産」: 化学反応により化学物質を生成
「加工」: 化学物質が他の化学物質に転換することのない物理的な工程（例えば、調合、抽出、精製）
「消費」: 化学物質が化学反応により他の化学物質に転換

様式第 15 や第 17 を提出した届出対象の活動でも、数量が「0」の場合には"NO"を選択してください。
一方、様式第 15 や第 17 を提出していない届出対象外の活動でも、数量が「0」でない場合には"YES"を選択してください。

③ 表 2 剤に関する生産・加工・消費以外の活動として、貯蔵（B04）、再包装・配送（B05）、研究開発（B06）があれば、選択してください（附表 3 参照）。

④ 表 2 剤の生産施設がある場合のみ Form2.3.2 の記入が必要となります。

Form 2.3.2 (様式 2.3.2)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 2.3.2: Production Capacity of the Plant for Each Declared Schedule 2 Chemical	様式 2.3.2：申告された表 2 剤ごとの施設の生産能力	予定及び実績申告共通 ①
Ensure to *repeat the following block of information as many times as necessary in order to declare the production capacity of the plant for each declared Schedule 2 chemical produced or anticipated to be produced at the plant*	施設において生産され、また、生産を予定されている被申告表 2 剤ごとに、施設の生産能力を記入してください。	
Plant Code	施設コード	
Plant Site Code	事業所コード	
Unit of weight [Tonne, Kg]	重量単位 [Tonne, Kg]	②
IUPAC chemical name	IUPAC 化学物質名	英文字 ③
CAS registry number	CAS 登録番号	附表 2 参照
Production capacity	生産能力	④
Calculation method　[name plate, design]	生産能力の計算方法［名目、設計］	⑤

① 表 2 剤生産施設がある場合のみ、本様式を記入してください。事業所内に存在する申告敷居値を超える表 2 剤施設ごとに本様式を 1 葉記入してください。

② 重量単位は「Tonne」（トン）で記載してください。

③ 「IUPAC 化学物質名」とありますが、附表 2 の「CAS Index Name」でも可です。なお、我が国から国際機関に申告する際は「IUPAC 化学物質名」に修正して申告します。

④ 専用施設の場合は、当該化学物質について 1 年間に生産し得る最大生産量を記入してください。
多目的施設の場合は、専用で当該化学物質を生産したとした場合の最大生産量を記入してください。
いずれの場合も、有効数字 3 桁で記入してください。

⑤ 「名目」とは、既に試運転又は商業運転で実証された年間生産能力であって、対外的に公認又は公称されている能力を意味します。
「設計」とは、当該施設設計段階での計算上の能力を意味します。

Form 2.4 (様式 2.4)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 2.4: Information on each Schedule 2 Chemical above the Declaration Threshold at the Plant Site	様式 2.4：事業所における申告しきい値を超える各表 2 剤についての情報	実績申告用
For initial declarations please provide this information for ***each of the previous three calendar years***	冒頭申告の場合は前 3 暦年ごとに本様式を記入してください	既に日本としての冒頭申告は終えているため、該当する事業所はありません。
Ensure to *complete as many forms as necessary in order to declare all Schedule 2 chemicals at the plant site*	事業所内の全ての表 2 剤を申告するために、表 2 剤ごとに本様式を 1 葉記入してください	①
Plant Site Code	事業所コード	
The Year to which the data relates	このデータに係る年を示してください	
IUPAC chemical name	IUPAC 化学物質名	英文字 ②
Common or trade name of the chemical used by the facility	当該化学物質の事業所内での一般名又は取引名	ローマ字又は英語名 ③
If chemical is not contained in handbook for chemicals, please identify attachment for structural formula	附表 2 に掲載されていない物質の場合は、化学構造式を記入してください	
CAS registry number	CAS 登録番号	附表 2 参照
Total amounts of Schedule 2 chemical produced, processed, consumed, imported or exported by the plant site	事業所により生産、加工、消費、輸入又は輸出された表 2 剤の総量	
Unit of weight [Tonne, Kg]	重量単位 [Tonne, Kg]	④
Quantity produced	生産された数量	⑤
Quantity processed	加工された数量	⑤
Quantity consumed	消費された数量	⑤
Quantity imported	輸入された数量	⑤、⑥
Quantity exported	輸出された数量	⑤、⑥
Purposes for which the chemical was produced, processed or consumed	当該化学物質を生産、加工又は消費した目的	⑦
(i)Processing and consumption of Schedule 2 chemical on site; specify product type (use product group codes in Appendix 4)	事業所で表 2 剤の加工・消費をした場合、製品形態を附表 4 から選択してください	⑦

(ii)Direct export of the Schedule 2 chemical off the plant site? [Yes, No]	事業所から当該表２剤を直接輸出しましたか［はい、いいえ］	⑦
If **YES**, specify States involved (use country codes in Appendix 1)	前問で「はい」の場合、輸出先国を附表１の国コードで特定してください	⑦
(iii)Sale or transfer of the Schedule 2 within the territory or to any other place under the jurisdiction or control of the State Party (Please indicate destination below)	国内で当該表２剤を販売又は移転しましたか （送り先を下に示してください）	⑦
Other industry [Yes, No]	他の産業［はい、いいえ］	⑦
Trader [Yes, No]	流通業　［はい、いいえ］	⑦
Other destination [Yes, No]	その他　［はい、いいえ］	⑦
Final product type(s) derived from sold/transferred Schedule 2 chemical, if possible (use product group codes in Appendix 4)	販売又は移転後、当該表２剤から作られた最終製品を、把握が可能であれば、附表４を使って答えてください	⑦
(iv)Other purpose (specify) for which the Schedule 2 chemical was produced, processed or consumed	表２剤の生産、加工、消費に関して、上記以外の目的があれば、具体的に記入してください	⑦ 空欄で可

① 申告しきい値を超える表２剤ごとに本様式を１葉記入してください。

② 「IUPAC 化学物質名」とありますが、附表２の「CAS Index Name」でも可です。なお、我が国から国際機関に申告する際は「IUPAC 化学物質名」に修正して申告します。

③ 事業所内で使用されている一般名又は取引名を記入してください。「ベンジル酸」であれば「BENJIRUSAN」を、「TDG」等の略称であれば当該略称「TDG」のように記入します。

④ 重量単位は「Tonne」（トン）で記載してください。

⑤ 届出参考資料集の 5.3.4(1)及び 5.3.6 (4.1.2)を参照してください。

様式第 17 を提出した活動に関連するものだけでなく、実績無しも含め申告しきい値以下の活動についても実績数量を記入してください。その際、実績無しの場合は「0」又は「0.00」、申告しきい値以下の実績がある場合は「0.500」のように有効数字３桁で数量を記入してください。

⑥ 輸入/輸出量については、当該事業所が表２剤を直接輸入/輸出した場合に、その数量を記入してください。実績無しの場合は「0」又は「0.00」と記入してください。

⑦ これら活動目的欄については、届出参考資料集の 5.3.7 を参照してください。なお、YES/NO 選択型の質問については、YES または NO のどちらか１つを選択してください。

Form 2.5 (様式 2.5)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 2.5: Anticipated Activities Related to Schedule 2 Chemicals above the Declaration Threshold at the Plant Site	様式 2.5：事業所における申告しきい値を超える各表 2 剤に関する予定活動	予定申告用
Ensure to *repeat the following block of information as many times as necessary in order to declare **all activities** at the plant site*	事業所の全活動を申告するために、必要に応じて、以下のブロックへの情報記入を繰り返して下さい	
Plant Site Code	事業所コード	
*For **each Schedule 2 chemical**, please complete this form to declare all activities related to that chemical at the plant site*	各表 2 剤ごとに、当該化学物質に関する事業所内の全活動を申告するために、この様式を記入してください	①
IUPAC chemical name	IUPAC 化学物質名	英文字 ②
CAS registry number	CAS 登録番号	附表 2 参照
Unit of weight [Tonne, Kg]	重量単位 [Tonne, Kg]	③
Production	生産	④
Total amount anticipated to be produced during the next calendar year	翌暦年の生産予定数量	⑤
Time Period(s)	期間	⑥
Processing	加工	④
Total amount anticipated to be processed during the next calendar year	翌暦年の加工予定数量	⑤
Time Period(s)	期間	⑥
Consumption	消費	④
Total amount anticipated to be consumed during the next calendar year	翌暦年の消費予定数量	⑤
Time Period(s)	期間	⑥
Purposes for which the chemical will be produced, processed or consumed	当該化学物質を生産、加工又は消費する目的	⑦
(i)Processing and consumption of Schedule 2 chemical on site; specify product type (use product group codes in Appendix 4)	事業所で表 2 剤の加工・消費をする場合、製品形態を附表 4 から選択してください	⑦
(ii)Direct export of the Schedule 2 chemical off the plant site? [Yes, No]	事業所から当該表 2 剤を直接輸出しますか［はい、いいえ］	⑦

If **YES**, specify States involved (use country codes in Appendix 1)	前問で「はい」の場合、輸出先国を附表 1 の国コードで特定してください	⑦
(iii)Sale or transfer of the Schedule 2 chemical within the territory or to any other place under the jurisdiction or control of the State Party (Please indicate destination below)	国内で当該表 2 剤を販売又は移転しますか (送り先を下に示してください)	⑦
Other industry [Yes, No]	他の産業［はい、いいえ］	⑦
Trader [Yes, No]	流通業 ［はい、いいえ］	⑦
Other destination [Yes, No]]	その他 ［はい、いいえ］	⑦
Final product type(s) derived from sold/transferred Schedule 2 chemical, if possible (use product group codes in Appendix 4)	販売又は移転後、当該表 2 剤から作られる最終製品を、把握が可能であれば、附表 4 を使って答えてください	⑦
(iv)Other purpose (specify) for which the Schedule 2 chemical will be produced, processed or consumed	当該表 2 剤の生産、加工、消費に関して、上記以外の目的があれば具体的に記入してください	⑦

① 申告しきい値を超える表 2 剤ごとに本様式を 1 葉記入してください。

② 「IUPAC 化学物質名」とありますが、附表 2 の「CAS Index Name」でも可です。なお、我が国から国際機関に申告する際は「IUPAC 化学物質名」に修正して申告します。

③ 重量単位は「Tonne」（トン）で記載してください。

④～⑤ 届出参考資料集の 5.3.4(1)及び 5.3.6 (4.1.2)を参照してください。
しきい値以下でも活動がある場合は「Yes」を選択してください。また、申告対象の活動は、予定数量が 0kg でも「Yes」を選択し、予定数量(0kg)と期間を記入してください。
申告対象外(過去 3 暦年の実績数量、及び当年・翌年の予定数量がいずれもしきい値以下)の活動でも、予定数量が 0 ではない場合は「Yes」を選択し、その予定数量（しきい値以下）をご記載ください
有効数字 3 桁で記入してください。

⑥ 当該年において生産/加工/消費の開始年月（西暦）と終了年月（西暦）を記入してください。
通常、期間は当該年の 1 月～ 12 月になります。

⑦ これら活動目的欄については、届出参考資料集の 5.3.7 を参照してください。なお、YES/NO 選択型の質問については、YES または NO のどちらか 1 つを選択してください。

Form 3.2 (様式 3.2)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 3.2: Declaration of Schedule 3 Plant Sites	様式 3.2：表 3 剤事業所の申告	予定及び実績申告共通
Ensure to co*mplete one form for each plant site*	事業所ごとに本様式を 1 葉記入してください	
Plant Site Code	事業所コード	①
Name of Plant Site	事業所名	英語名又はローマ字 ②
The name of the owner, company or enterprise operating the plant site	事業所を操業する所有者、会社又は企業名	英語名又はローマ字
Street Address	町村名及び番地	ローマ字 ③
City/district	市／郡	ローマ字 ④
Province/state/other	都道府県	ローマ字 ⑤
Latitude, longitude/Precise location	緯度［北緯］、経度［東経］／正確な位置	
Latitude [N], Longitude [E]	緯度［北緯］、経度［東経］	度、分、秒 ⑥
Identify the attachment for additional information on this plant site (if available)	この事業所について追加的情報があれば記入してください	何もなければ空欄または「NONE」と記入
Number of declared Schedule 2 Plants at the plant site	事業所内の、申告された表 2 剤施設の数	

① 管轄の経済産業局からお知らせした事業所コード（8 桁）を入力してください。もしご不明な場合は、管轄の経済産業局へお問い合わせください。

② ISO 認証書や公的な書類で確認できる名称を入力してください。
次の例を参考にしてください。
・「経済産業化学株式会社 静岡工場」の場合
KEIZAISANGYOKAGAKU CO., LTD. SHIZUOKA FACTORY
（並び順 ： 会社名 → 半角スペース → 工場名等）
・略語には「.」を付けてください。また、「,」の後に半角スペースを入れてください。

③ CHO/MACHI 等の住所表記を確認してください。丁、番地、号等の順番は ISO 等と同じにして下さい。

④「市」は「SHI」と記述し、その前にハイフンを挿入して「-SHI」としてください。「区」や「郡」も同様に、「-KU」や「-GUN」としてください。「市」の後に来る「区」については、「street address」の欄にご入力ください。

③～⑤次の例を参考にしてください。
・「神奈川県横浜市戸塚区青葉町 1-1-1」の場合
street address ：1-1-1, AOBA-CHO, TOTSUKA-KU
city/district ：YOKOHAMA-SHI
province ：KANAGAWA

・「東京都千代田区霞が関 1-3-1」の場合
street address ： 1-3-1, KASUMIGASEKI
city/district ： CHIYODA-KU
province ： TOKYO

⑥ 測定できる場合は、正門や事務所棟の入口等、事業所の代表地点で測定した数値を入力してください（分・秒の位は 60 進法、整数で可）。また、ＯＰＣＷの国際検査による測定があった場合は、その際の値を入力してください。
記載方法については、次の例を参考にしてください。
・「緯度：北緯 35 度 9 分 41 秒、経度：138 度 40 分 34 秒」の場合
35/9/41N 138/40/34E （緯度##(度)/##(分)/##(秒)N 経度###(度)/##(分)/##(秒)E）

Form 3.3 (様式 3.3)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 3.3: Declaration of Schedule 3 Plant(s)	様式 3.3：表 3 剤施設の申告	予定及び実績申告共通
Ensure to *complete one form for each plant*	施設ごとに本様式を 1 葉記入してください	①
Plant Code	施設コード	
Plant Site Code	事業所コード	
Name of Plant	施設名	英語名又はローマ字②
The name of the owner, company or enterprise operating the plant	施設を操業する所有者、会社又は企業名	英語名又はローマ字③
The precise location of the plant within the plant site	事業所内の施設の正確な場所	
Specific structure number, if any	構造物番号（もしあれば）	
Specific building number, if any	建物番号（もしあれば）	
Identify the attachments for additional information on a voluntary basis on this plant (if available)	この施設について追加的情報があれば記入してください（もしあれば）	何もなければ空欄または「NONE」と記入
Main activities of Schedule 3 plants	表 3 剤施設の主要活動	
Use product group codes (see Appendix 4) to describe main activities of the plant in terms of product group(s)	製品分類コード（附表 4 参照）を使用して施設の主要活動を示してください	

① 事業所内に存在する申告敷居値を超える表 3 剤施設ごとに本様式を 1 葉記入してください。

② 施設（プラント）の名称を英語（半角英字・記号）で記載してください。また、入力される施設名称は、施設位置を示す別添資料でもお示し頂けますようお願いいたします。

③ Form 3.2 の「The name of the owner, company or enterprise operating the plant site」と同一の名称をご記載ください。当該名称と異なる場合はその旨添付資料等でお知らせください。

Form 3.4 (様式 3.4)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 3.4: Information on each Schedule 3 Chemical above the Declaration Threshold at the Plant Site	様式 3.4：事業所における申告しきい値を超える各表 3 剤についての情報	予定及び実績申告共通
Ensure complete one or more forms for each plant site, de*pending on the number of declarable chemicals.*	申告すべき表 3 剤の数に応じて、事業所ごとに本様式を 1 または 2 以上の様式に記入してください	
Plant Site Code	事業所コード	
Repeat th*e following block(s) of information as often as necessary to declare all Schedule 3 chemicals at the plant site*	事業所内の全ての表 3 剤を申告するために、必要に応じて、以下のブロックへの情報記入を繰り返してください	①
IUPAC chemical name	IUPAC 化学物質名	英文字 ②
Common or trade name used by the plant site	当該化学物質の事業所内での一般名又は取引名	ローマ字又は英語名 ③
CAS registry number	CAS 登録番号	附表 2 参照
Production range for the Schedule 3 chemical (use code of production range, see Appendix 6)	表 3 剤の生産数量区分を附表 6 のコードで答えてください	④
Purpose of production (use production purpose codes B11 to B13 in Appendix 5, or specify)	生産目的を附表 5 のコードで答えてください。	⑤

① 申告しきい値を超える表 3 剤ごとにブロックに記入してください。

② 「IUPAC 化学物質名」とありますが、附表 2 の「CAS Index Name」でも可です。なお、我が国から国際機関に申告する際は「IUPAC 化学物質名」に修正して申告します。

③ 事業所内で使用されている一般名又は取引名を記入してください。「トリエタノールアミン」であれば「TORIETANORUAMIN」を、「TEA」等の略称であれば当該略称「TEA」のように記入します。

④ 届出参考資料集の 5.3.4(1)を参照してください。
生産数量が 30t 以下の場合、生産数量区分は「< B21」と記入してください。

⑤ 附表 5 の該当する番号を記入してください。何れにも該当しない場合は欄外に具体的に記入して下さい。
〔附表 5 の補足説明〕
・B11 ： 当該化学物質が生産されたのと同一の施設内において他物質に転換される場合
・B12 ： 事業所内の、当該化学物質が生産されたのとは別の施設内において他物質に転換される場合（及び/又は、当該転換前に当分の間事業所内に貯蔵される場合）
・B13 ： 他企業に移送される場合

Form 4.1 (様式 4.1)

様　式　中　の　英　文	左　記　の　和　訳	備　　考
Form 4.1: Declaration of "Other Chemical Production Facilities"	様式 4.1：他の化学物質の生産事業所の申告	実績申告用
Ensure to *complete one form for each "other chemical production facility"*	「他の化学物質の生産事業所」ごとに本様式を 1 葉記入してください	
Plant Site Code	事業所コード	①
Name of Plant Site	事業所名	英語名又はローマ字 ②
The name of the owner, company or enterprise operating the plant site	事業所を操業する所有者、会社又は企業名	英語名又はローマ字
Street Address	町村名及び番地	ローマ字 ③
City/District	市／郡	ローマ字 ④
Province/State/Other	都道府県	ローマ字 ⑤
Latitude, longitude/Precise location	緯度［北緯］、経度［東経］／正確な位置	
Latitude [N], Longitude [E]	緯度［北緯］、経度［東経］	度、分、秒 ⑥
Identify the attachment for additional information on this plant site (if available)	この事業所について追加的情報があれば記入してください	何もなければ空欄または「NONE」と記入
Use product group codes (see Appendix 4), to describe main activities of the plant site that make the plant site declarable, in terms of product group(s)	製品分類コード（附表 4 参照）を使用して、事業所が申告を行う理由となる事業所の主要な活動を示してください	附表 4 参照
Aggregate amount of production of the unscheduled discrete organic chemicals, including any amount of PSF-chemicals (use Codes of Production Range, see Appendix 7)	PSF 化学物質を含む DOC の総生産量（附表 7 のコードを使用してください）	⑦
Approximate number of plants (including PSF-plants) producing unscheduled discrete organic chemicals at the plant site	事業所内の、DOC を生産する施設（PSF 生産施設を含む）の概数	⑦
For plant sites comprising one or more plants producing more than 30 tonnes of an individual PSF-chemical	個々の PSF 化学物質を 30t を超えて生産している施設を有する事業所に対して	⑧
Number of PSF-plants at plant site	事業所内の PSF 施設数	⑨

Has this plant site during the previous calendar year produced more than 200 tonnes of an individual PSF-chemical? [Yes, No]	この事業所では、前暦年の間、PSF 化学物質ごとで 200t を超えて生産しましたか？［はい、いいえ］	⑩
Aggregate amount of production of PSF-chemicals produced by each PSF-plant	各 PSF 施設において生産された PSF 化学物質の総生産量	⑪
Number of plants producing 30 to 200 tonnes of PSF	30t 超～ 200t 未満の PSF 生産施設数	⑪
Number of plants producing 200 to 1,000 tonnes of PSF	200t 以上～ 1,000t 未満の PSF 生産施設数	⑪
Number of plants producing 1,000 to 10,000 tonnes of PSF	1,000t 以上～ 10,000t 以下の PSF 生産施設数	⑪
Number of plants producing more than 10,000 tonnes of PSF	10,000t 超の PSF 生産施設数	⑪

① 管轄の管轄の経済産業局からお知らせした事業所コード（8 桁）を入力してください。もしご不明な　場合は、管轄の経済産業局へお問い合わせください。

② ISO 認証書や公的な書類で確認できる名称を入力してください。次の例を参考にしてください。
・「経済産業化学株式会社 静岡工場」の場合
KEIZAISANGYOKAGAKU CO., LTD. SHIZUOKA FACTORY
（並び順 ： 会社名 → 半角スペース → 工場名等）
・略語には「.」を付けてください。また、「,」の後に半角スペースを入れてください。

③ CHO/MACHI 等の住所表記を確認してください。丁、番地、号等の順番は ISO 等と同じにして下さい。

④「市」は「SHI」と記述し、その前にハイフンを挿入して「-SHI」としてください。「区」や「郡」も同様に、「-KU」や「-GUN」としてください。「市」の後に来る「区」については、「street address」の欄にご入力ください。

③～⑤次の例を参考にしてください。
・「神奈川県横浜市戸塚区青葉町 1-1-1」の場合
street address ： 1-1-1, AOBA-CHO, TOTSUKA-KU
city/district ： YOKOHAMA-SHI
province ： KANAGAWA

・「東京都千代田区霞が関 1-3-1」の場合
street address ： 1-3-1, KASUMIGASEKI
city/district ： CHIYODA-KU
province ： TOKYO

⑥ 測定できる場合は、正門や事務所棟の入口等、事業所の代表地点で測定した数値を入力してください（分・秒の位は 60 進法、整数で可）。また、ＯＰＣＷの国際検査による測定があった場合は、その際の値を入力してください。記載方法については、次の例を参考にしてください。

・「緯度：北緯 35 度 9 分 41 秒、経度：138 度 40 分 34 秒」の場合
35/9/41N 138/40/34E （緯度##(度)/##(分)/##(秒)N 経度###(度)/##(分)/##(秒)E）

⑦ 届出参考資料集の 5.3.2、5.3.5 及び 5.3.6 を参照してください。
パイロットプラントや研究開発施設等において、ＤＯＣを製造した場合、少量でも、販売目的であればプラントに含めます(販売目的以外のサンプルは対象外です)。また、様式第 21 を届出しない場合でも Form4.1 の提出が必要な場合、施設数を記入してください。年の途中で稼働を開始又は停止した場合も施設数に含めて入力してください。

化学物質ごとで 30t を超える PSF 生産施設を有する場合には、PSF 化学物質を含む DOC の総生産量が 200t 以下であっても記入してください。（総生産量が 200t 以下の場合、生産量区分は「< B31」と記入してください。）
暦年（１～１２月）で区分を選択してください（年度（４～３月）ではありません）。

製造量の合計方法にご注意ください。
・オリゴマー、ポリマーや、その製造工程における化学反応に合成反応を含まないもの、発酵により合成されるもの、原料が天然物由来のものは除かれていますか。
・製造量は純分換算で算出していますか。
・事業所内で製造した DOC ／ PSF（特定有機化学物質）を原料として、別の施設で DOC ／ PSF を製造した場合、ひとつめの施設で製造された DOC ／ PSF の製造量は、事業所での製造数量に含まれていますか。
・ポリマー等届出対象外の物質の中間体として DOC ／ PSF を製造した場合、その製造量は事業所での製造総量に含まれていますか。（詳しくはホームページの”届出参考資料集”を参照してください。）

⑧ ここより下の欄（⑩の質問を除く）は、申告しきい値（**PSF 化学物質ごと、PSF 生産施設ごとで 30t**）を超える PSF 生産施設を有しない事業所については、すべて「0」と記入してください。（届出参考資料集の 5.3.3 を参照してください。）

⑨ 事業所内における申告しきい値（**PSF 化学物質ごと、PSF 生産施設ごとで 30t**）を超える PSF 生産施設の総数を記入してください。

⑩ **事業所内における全ての PSF 生産施設で生産された PSF 物質ごとで 200t** を超える生産があった場合は「YES」を選択し、そうではない場合は「NO」を選択してください。（この質問については、PSF 化学物質ごと／ PSF 生産施設ごとではなく、PSF 化学物質ごと／事業所ごとですのでご注意ください。）

⑪ まず、⑨において PSF 生産施設（**PSF 化学物質ごと、PSF 生産施設ごとで 30t を越える施設**）に該当した生産施設に着目し、その該当施設ごとに全 PSF 化学物質総生産量を算出してください。
続いて、Form に記載された数量区分に照らし合わせて、それぞれの数量区分に該当する施設数を記入してください。
なお、⑨に記載された PSF 生産施設総数は、⑪に記載された施設数の合計と一致します。

［上記⑨～⑪に係る例］
経産化学（株）霞ヶ関工場には３つの PSF 生産施設（A施設、B施設、C施設）があり、
昨年 1 ～ 12 月までの PSF 総生産量は 460t であった。
この場合、化兵法における PSF 届出しきい値（事業所ごとで 30t）を超えるとともに、DOC としても届出しきい値（事業所ごとで 200t）を越えるため、様式第 21 及び第 22 に Form4.1 を添付して届出を行う事業所である。その生産内訳は以下に示すとおり。

	A 施設	B 施設	C 施設	物質合計
PSF-A	150t	10t	150t	310t
PSF-B	100t	20t		120t
PSF-C	10t	20t		30t
施設ごと合計	260t	50t	150t	460t
判　　定	200 ～ 1,000t	⑨⑪の記載対象外	30 ～ 200t	－

←⑩は「YES」

以上により、Form4.1 の⑨で記載される PSF 生産施設総数は「2」、⑩の回答は「YES」、⑪の生産量ごとの施設数は「30t 超～ 200t 未満」欄及び「200t 以上～ 1,000t 未満」の欄に、それぞれ「1」を記入することになります。